

微分方程式論 (8) 定数係数の 2 階斉次線形微分方程式 (2) (解答編)

担当: 金丸隆志

学籍番号: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

[問題 1]

以下の微分方程式を解け。

(a)  $x'' + 2x' + 2x = 0$

(b)  $x'' + 4x = 0$

[問題 1 解説]

(a) 特性方程式  $\lambda^2 + 2\lambda + 2 = 0$  を解くと、 $\lambda = -1 \pm i$ 。よって、 $x = e^{-t}(C_1 \cos t + C_2 \sin t)$  ( $C_1, C_2$  は任意定数)。

(b) 特性方程式  $\lambda^2 + 4 = 0$  を解くと、 $\lambda = \pm 2i$ 。よって、 $x = C_1 \cos 2t + C_2 \sin 2t$  ( $C_1, C_2$  は任意定数)。

[問題 2]

ばね定数  $k$  のばねにつながれた質量  $m$  のおもりの運動方程式

$$m \frac{d^2x}{dt^2} = -kx$$

を解け。 $x$  はばねの自然長からののびを表す。なお、時刻  $t = 0$  で  $x = x_0, dx/dt = 0$  を満たすような解とすること。

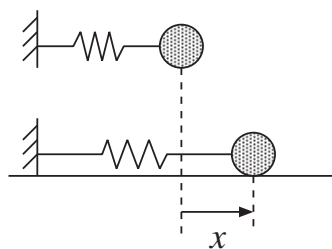


図 1: ばね系

[問題 2 解説]

特性方程式は

$$m\lambda^2 + k = 0$$

である。これを解くと、 $\lambda = \pm i\sqrt{\frac{k}{m}}$  という虚数解が現れる。よって、一般解は

$$x = C_1 \cos\left(\sqrt{\frac{k}{m}}t\right) + C_2 \sin\left(\sqrt{\frac{k}{m}}t\right)$$

となる。さらに、 $t = 0$  で  $x = x_0$  を満たすためには、

$$x_0 = C_1 \cos\left(\sqrt{\frac{k}{m}}0\right) + C_2 \sin\left(\sqrt{\frac{k}{m}}0\right) = C_1$$

よって、 $C_1 = x_0$ 。また、 $t = 0$  で  $dx/dt = 0$  も満たさなければならない。

$$\frac{dx}{dt} = -C_1\sqrt{\frac{k}{m}} \sin\left(\sqrt{\frac{k}{m}}t\right) + C_2\sqrt{\frac{k}{m}} \cos\left(\sqrt{\frac{k}{m}}t\right)$$

であるから、

$$0 = -C_1\sqrt{\frac{k}{m}} \sin\left(\sqrt{\frac{k}{m}}0\right) + C_2\sqrt{\frac{k}{m}} \cos\left(\sqrt{\frac{k}{m}}0\right) = C_2\sqrt{\frac{k}{m}}$$

よって  $C_2 = 0$ 。以上から、解は  $x = x_0 \cos\left(\sqrt{\frac{k}{m}}t\right)$